

生ごみ処理器で生ごみを減量

購入費用の半額を補助

毎日皆さんのご家庭から出される生ごみを処理するために、一トン当たり一万八千六百円(五十九年度は一万三千五百円)もの費用がかかっています。市では年々増え続ける生ごみの量と処理費用を少しでも減らすため「生ごみ処理器設置事業」や「資源ごみ回収運動」などを実施してきましたが、今年度も市民の皆さんのご協力を得て行います。

千三百戸の「家庭で設置」

市では、台所から出る生ごみ(野菜くず、残飯など)については、水分を十分に切ってから袋に入れて出すように呼びかけてきました。しかし、一時預かり所には、相変わらず生ごみ袋から汚水が流れ出し、悪臭が漂っている所がかなりあり近所のご家庭ではたいへん迷惑しています。また水分の多い生ごみは焼却炉に入れても燃えにくいいため重油を使って燃やしています。そこで市では、こうしたことを少しでも解消するため五十九年度



から「生ごみ処理器設置事業」を実施し、すでに千三百二十二戸のご家庭で使われており、生ごみの減量にお手伝いをいただいています。

二〜三カ月で良質の肥料に

この生ごみ処理器は、プラスチックの容器に野菜くずなどを投棄し発酵させるもので、二〜三カ月で良質の肥料になり花壇や畑などに使用できます。容器の価格は、百五十円のものから六千円前後ですが、市では半額を補助(限度額三千五百円)しています。購入される方は指定販売店

- ▽お買い求めください。
- ▽指定販売店
- ・正札竹村(大町)・農協各支所、出張所・旭プラスチック(田代町)・ホテヤ薬局(大町)
- ▽使用方法
- ①日当たりのよい場所を選び、土を六〜十センチ掘り起こして平らにする。そして容器を十センチ埋める。
 - ②野菜くずや残飯を入れる。完全に腐らせるために落ち葉やワラなどを混ぜる。
 - ③生ごみが二十センチになったら土を二〜三センチの厚さにかけるか、消石灰を一握りかける。
 - ④生ごみがいっぱいになったら、容器を引き上げ黒く堆肥化した部分から使用する。

◇ごみ処理についてのお問合せは環境衛生課へどうぞ。
☎42-2169、43-4784

屋根を銅板ぶきに

あなたの家の屋根を銅板ぶきにしませんか。市の地場産業である鉱業を振興するため、鉱山から産出される銅の消費拡大を図ろうと、昨年から「屋根銅板ぶき推進補助金制度」がスタートしました。

この制度は、市民が住宅を新築するときに屋根材に銅板を使用したとき、銅板ぶきとカラー鉄板ぶきとの差額のうち住宅ローンの十年間の利息に相当する四四%を補助するもので、規模に応じて最高二十五万円までとなっています。

- 銅板ぶきは、カラー鉄板ぶきと比べた場合
- ①腐食しにくく耐用年数が長い
 - ②ペンキの塗り替えがいらぬ
 - ③強風や地震に強い
 - ④熱の伝導率が大いいため雪が早くとけるなどの利点を持っています。
- ▽補助金の算定方法
- 銅板ぶきとカラー鉄板ぶきの差額五千二百九円(二㎡当たり)に、使用した銅板ぶき面積を掛けて得た額の四四%です。最高限度額が二十五万円。
- 〈例〉銅板屋根の面積が百平方メートルのときは、二十二万九千円が補助額となります。
- 申込み及び問い合わせ
市都市開発課建築係
☎49-3111 内線311

市長の対話ノート



No.130

親の背を見て子は育つ

人間にとって最大の財産は何でしょう。人さまさまに違う答えがあるのでしょうが、行きつくところは「信頼」ということになるのではないかと思います。

「信頼」は、どんなに財産や立派な知識があろうとも、自分一人では簡単に創り出すことはできません。「信頼」は社会や学校、家庭などそれぞれの人間関係の中で、誠意と行動等により長い間かかって創り出されるものではないでしょうか。

子供の日、五月晴れになびく鯉のぼりを見ながら思います。

自分以上の子供の成長を願わない親はありません。ただどうしてその成長を具現するかが、盲目的な期待感であったり、学歴至上主義になったり、自由放任主義になったりしているとすれば大変なことです。

何よりも必要なことは、親として今よりもっと人間形成や人間関係に大きなウエイトを置いた子育てをしなければならぬと思います。「親の背を見て子は育つ」という諺のごとく、私たち大人の行動は子供の人間形成に影響することを、頭だけではなく態度で示していかなければならない大事な時ではないかと痛感するのです。親と子の「信頼」もそこから生まれますし、学習はその次でも遅くはありません。

留中健治郎